

議員派遣結果報告書

1	名 称	令和4年度鳥取県町村議会女性議員研修会
2	場 所	湯梨浜町 国民宿舎 水明荘
3	期 間	令和4年7月27日(水)
4	内容・成果	<p>趣 旨：県内町村議会の女性議員を対象に、町が直面している課題の解決を図るために必要な幅広い情報や知識を習得すると共に、県内女性議員同士の情報交換及び連携強化を図ることを目的として実施する。</p> <p>また、女性議員研修を継続的に実施することにより、女性議員数の増加、ひいては議員のなり手不足解消に向けた方策の1つとして行う</p> <p>研修テーマ：「法の一般原則」という眼鏡を手に入れよう  主 催 者：鳥取県町村議会議長会  講 師：島根大学法文学部 准教授 永松 正則氏  出 席 者：女性議員21名、県町村議会事務局職員3名</p> <p>講演内容：ライフスタイルは非常に多様化し、育児や介護は社会で支えることも広まりつつあるが、これらの社会福祉領域では、とりわけ町村・議会・女性議員の役割が重要である。社会福祉に関する法制度の整備とその政策実現にあたっては、法の一般原則を遵守することが求められるため、女性議員目線で法の一般原則を考えてみる。</p> <p>内容：  青色眼鏡をかけて、世の中を見れば、全部青くみれる  「法の一般原則」という眼鏡をかけて、行政活動を評価する  そういう視点を持つことができるようにすること。  例えば違法な執行機関の権限行使があるか。不当な権限行使があるか。  執行機関の責任請求していく役割が議員にはある。  現在の政策を変更すべきではないか等その前提となるのが、法の一般原則から評価していく。</p>

法の一般原則から評価するという視点をもって、新たな政策提言を議員が行っていくことにつながる。

法の一般原則に関する先行事例とか裁判例がある。裁判所が重視するのは、客観的データが説得するためには重要な要素である。

また政策・制度には目的があるが、現在の社会状況とのズレをどうとらえていくかがポイントになる。

行政が住民の幸せ（公益・行政目的）を実現するために、裁量自由な活動をしていくと、住民の満足度をUPする。その視点をもって、議員は住民の代表として、住民の幸せを実現する役割を果たす。

## 1. 法源・・・活動する時に住民に対して根拠となる法規範

### 1.1 成文法・・・文章になっている法律

憲法・法律・命令・条例・規則

### 1.2 不文法・・・文章になっていない法律

a. 慣習法・・・長年の慣習が人々の間でルールとして確立されるに至ったもの

b. 判例法・・・同種の事件に対して同一の判決の繰り返しにより確立されたもの

c. 条里法（法の一般原則）・・・

#### ①平等原則・・・国民を合理的な理由なく差別の禁止

憲法 14 条およびそれを具体化する各種法律。

法の下での平等とは相対的平等と絶対的平等がある。

#### ②比例原則・・・バランスがとれていないといけない。

権限の発動について、目的と目的達成手段・態様との間にバランスを要請し、選択可能な措置のうち必要最小限度にとどまらなくてはならないとする原則

下限統制としての比例原則・・・やらなさ過ぎ

社会保障制度における制度後退禁止の原則

制度を後退させるためには、その合理性を審査する。

㊦客観的データによる裏付け（合理的関連性）

㊧専門家会議（諮問機関）による検討

㊨同会議メンバー構成

㊩十分な周知期間と激変緩和措置

#### ③権利濫用禁止の原則・・・

権利の乱用は許さない（民法 1 条 3 項）

#### ④禁反言の原則きんはんげん・・・前に言ったこと反対の事を言ってはダメ

⑤信義則（信義誠実の原則）

民法1条2項・「権利の行使及び義務の履行は、信義に従い誠実に行われなければならない。」  
例えば政策変更が、禁反言の原則、信義則に当たらないか、議員としてチェックする。

まとめ

- ① 法の一般原則は成文法（制定法）を補充する役割。  
法の一般原則という視点から政策を議員としてチェックをする。
- ② 裁判所はかつての事情の変化があることを理由としている。
  - ㊦家族についての考え方（婚外子、氏制度）
  - ㊧通信環境（在外投票制度）
  - ㊨科学   ㊩技術
  - ㊪医学的見地（再婚禁止期間、ハンセン病隔離政策等）

感想

一般原則を裁判例をもとにして説明を受けました。  
「一般原則」の視点から政策をチェックできるように、また客観的なデータ、新たな根拠をもとにして、説得力のある展開ができるように努力していきたい。  
コロナ禍のためか、女性議員同士の情報交換の時間は極めて少なく、また連携強化が図れているかは疑問な状況だっと思いますので改めて設定をお願いしたい。